

生産拡大 所得増大 トマトの小箱一新
～笑顔マーク前面に～

JA七戸支店の野菜集出荷場で7月8日、トマトの出荷目ぞろえ会を開きました。本年産は、需要の高い1キロ入り小箱のデザインを一新。十和田おいらせミネラル野菜「TOM-VEGE(トム・ベジ)」のトレードマーク「子どもの笑顔」を前面にトマト産地をアピールし、前年比113%の年間取扱高2億円超えをめざします。

管内の生産者戸数は81戸、作付面積約9㌦。本年産は産地でのパック詰めやスタンドパック詰めなど、取引先の出荷スタイルに応じた値決め販売をより強化し農家手取り額の積み上げを図ります。

目ぞろえ会の参加農家60人は、同支店の山端一成係長から品質基準や今後の病害虫対策などの説明を受けました。収穫のピークは7月下旬から8月上旬で、多い時の出荷数量は日量12トンになります。



▲着色度合いなどの説明を受ける参加農家



生産拡大 所得増大 一球入魂かぼちゃ
収穫間近か
～農家も畑巡回同行～

JAむつグリーンセンターと野菜振興会むつ支部は7月9、10の両日、一球入魂かぼちゃの圃場巡回を行いました。生育は良好で大玉傾向。8月中旬の収穫に向け、病害虫防除の徹底などで高品質生産を目指します。

生産者戸数は16戸、作付面積2.7㌦。この日は生産農家も巡回に同行し、互いの生育状況を確認しました。栽培指導する同センターの佐藤努係長は「降水量が多かったことから、圃場への潤沢な水分供給で例年より大玉傾向にある」と話しています。



▲生育を確認する生産農家

生産拡大 所得増大 高品質出荷へ規格確認
～ニンニク出荷目ぞろえ会～

JA管内6カ所で7月中旬、ニンニク出荷目ぞろえ会を開き、参加農家は貯蔵品の入庫方法や出荷規格などを確認しました。首都圏出荷は8月中旬から始まる予定です。

十和田湖支店の野菜センターには17日、生産農家60人が集まりました。栽培指導する同支店の金見達也係長は入庫前の乾燥仕上りの注意点や貯蔵品別の精算方法、出荷規格などを説明。JA施設で貯蔵するニンニクについては乾燥不十分だと発芽・発根の原因となるため、入庫する際の茎の長さの徹底と水分チェックを呼びかけました。



▲ニンニクの入庫方法、出荷基準を確認

NEWS TOPIC 地域の話

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化(地域貢献)」に向け、JA十和田おいらせは「創造的JA自己改革」の取り組みを実践中です。



野菜残さ利用し発電

～稲作・畑作の肥料にも～

生ごみ等の廃棄物を発酵処理させ、メタンガスを燃料に発電するプラント「バイオガスエネルギーとわだ」が十和田市相坂に完成し、8月1日から稼働を開始しました。当JAからは年間約600トンの野菜残さが搬入予定。今後は搬入品目や数量増を目指し環境にやさしい農業を推進していきます。

同施設は、同市の県南環境保全センター(株)が運営。敷地面積5,484平方メートルに、廃棄物を受け入れる処理施設棟やバイオガスを生成する発酵槽のほか、発電エリアなど装備してあります。JAの畠山一男組合長は「野菜残さは今まで生ごみとして燃焼処理され、地域の課題となっていた。今後、バイオガスエネルギーとして地域や農業に還元する取り組みができる事業に貢献していく」と述べました。



▲原料受け入れの処理施設内で畠山一男組合長(写真左)と斗澤康広専務(写真右)

生産拡大 所得増大 キュウリの
出荷選別基準確認
～出荷目ぞろえ会～

JA十和田やさいセンターで7月17日、キュウリの出荷目ぞろえ会を開きました。生産農家ら30人が集まり、品質や選別基準などを確認しました。早いところでは7月上旬から出荷が始まっており、ピークは8月上旬から9月下旬で県内外への出荷を予定しています。

十和田市泉田の小笠原杉雄さんは「今後は気温の上昇とともに蔓が伸び、品質も良くなる。適期収穫でパリッとおいしいキュウリをみんなに食べてほしい」と意気込んでいます。



▲出荷規格を確認する生産農家ら

生産拡大 所得増大 キャベツ収穫最盛
～年間取扱高
1億3,800万円めざす～

JAもいし支店管内で7月中旬、キャベツの収穫が1回目の最盛期を迎えました。玉のそろいが良く、大きさも十分で作柄は良好。2回目の収穫ピークは9月上旬から10月下旬を見込み、年間取扱高1億3,800万円をめざします。

10㌦に作付けするおいらせ町一川目の相坂英輝さんのほ場では7月8日、早朝4時から収穫作業が始まりました。妻の裕美さんは「うちのキャベツはシャキッとみずみずしいのが自慢。千切りキャベツに少ししょうゆをかけるとキャベツの甘味が引き立ちおススメ」と話していました。



▲収穫のピークを迎えた相坂さんのキャベツほ場



「ちゃぐりん」どうぞ

～管内43小学校に420冊寄贈～

当JAは、家の光協会が発行する子ども向け雑誌「ちゃぐりん」8月号を管内43小学校に計420冊寄贈しました。児童に農業の魅力や楽しさを感じてもらおうと、毎年行っています。

斗澤康広専務は7月9日、十和田市立三本木小学校を訪問し、児童代表の図書委員5人へ手渡しました。図書委員長で6年生の関隼人さんは「野菜のほかにも、動物や歴史などを漫画で楽しく学べる。これからも読み続けたい」と話し笑顔を見せました。



▲斗澤専務とちゃぐりんを読む児童



米農家が先生

～地域の稲作詳しく紹介～

十和田市で米を栽培する斗沢信一さんと山崎清仁さんは7月31日、十和田市立松陽小学校の5年生7人にお米作りの一年を教えました。

米作りの作業工程や成長過程を説明したほか、穂の観察なども行ない、児童は教科書では学ぶことのできない授業を楽しんでいました。

斗沢さんと山崎さんは「苦勞や楽しさは農家だからこそ教えられる。農業に興味を持ってくれたらうれしい」と話していました。児童は「まだ外に出ていない穂はモチモチしてやわらかかった」などと感想を述べました。



▲穂の観察をする児童たち



管内産キャベツで料理に挑戦

～新人職員、特徴学び消費宣伝～

今年春に入組した指導やさい部の新人職員2人が7月15日、特産キャベツを使った料理に挑戦しました。新人職員教育の一環で、管内産野菜の特徴を学び、消費宣伝や栽培指導につなげようと実施。キャベツを丸ごと使い炊飯器で作る「巻かないロールキャベツ」と、韓国海苔を加えた「さっぱり塩キャベツ」の2品を約1時間かけ完成させました。料理は常勤役員4人と一緒に試食。畠山一男組合長は「素材の美味しさを感じる。管内に素晴らしい農畜産物があることを実感してくれたら嬉しい」と話していました。



▲キャベツ料理に挑戦した新人職員の盛田さん、林さん



沢目喜代人さんW受賞

～子牛品評会で雌の部、去勢の部～

当JAと十和田市黒毛和種改良組合は7月3日、同市の三本木畜産農協で子牛管理品評会を開きました。十和田市の沢目喜代人さんが出品した黒毛和種の雌牛「ふくひめ」(父「福之姫」、母の父「百合茂」、母の祖父「安平」と、同去勢牛「勝茂洋」(父「茂洋」、母の父「勝忠平」、母の祖父「安福久」)がチャンピオン賞を受賞。沢目さんはダブル受賞を果たしました。

審査会場には、十和田市の繁殖農家が育てた月齢10カ月未満の雌牛34頭、去勢牛24頭が集まりました。子牛生産14年目で初のダブル受賞を果たした沢目さんは「品評会等を通じ、関係機関の指導のもと管理してきた。支援に感謝し、今後も研鑽を積んでいく」と意欲を示しました。



▲雌牛の部でチャンピオン賞に輝いた「ふくひめ」と生産者の沢目さん

◇優秀1席

▽雌牛の部=畑山廣志▽去勢牛の部=滝内善浩

◇優秀賞

▽雌牛の部=小山石達也、佐々木秀治、沢目喜代人、太田隆志、中野渡正喜

▽去勢牛の部=小川隆、沢目公宏、沢目喜代人



和牛産地一層強く

～今年度初導入～

十和田市黒毛和種改良組合は7月17日、2020年度の十和田市優良雌牛導入事業を活用し、今年度に入って初めての鳥取県基幹種雄牛「白鵬85の3」の産子7頭を導入しました。新型コロナウイルスの影響で、和牛子牛価格や枝肉価格が下落するなか、優良な子牛の生産で和牛の産地強化を図ります。

中野渡満畜産課長は「買い付けに向向くことができない時期が続いたが、農家の希望通りの価格で購入できた。導入事業を起爆剤として、子牛価格の回復をめざす」と話しました。



▲導入した「白鵬85の3」の産子



こまめな追肥呼びかけ

～ナガイモ現地講習会～

JA上北支店管内で7月17日、今年度最初のナガイモ現地講習会を開きました。生育は全般的に平年並みで推移。JAでは高品質、多収量に向け、こまめな追肥と施肥のタイミング、病害虫の予防徹底を呼びかけました。

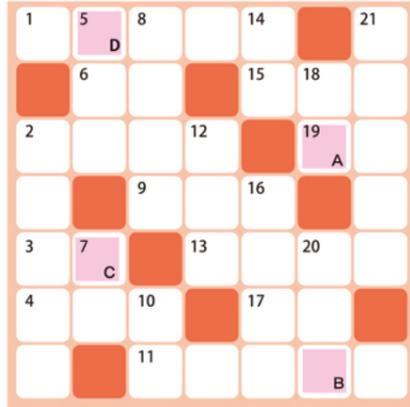
東北町上野の蛸名精さんの畑には農家ら15人が集まりました。県の生育観測圃データによると、同地区は16日現在、つる長と新イモの全長は平年を上回り、新イモの全重は平年並みを確保しています。



▲追肥時期を確認する参加農家

出題/ニコリ 頭の体操 パズル?

二重マスの文字をA~Dの順に
並べてできる言葉は何でしょうか?



正解者プレゼント

正解者の中から
抽選で10名の方に

QUOカード
1,000円分プレゼント

郵便はがきの料金が10月1日から63円に
変更となりました。料金不足の場合は、受け
取りできませんので、ご注意ください。



郵便はがき
0340081
10月1日
切手
JA十和田
十和田市西十三番町4-28
企画広報課
発行

●クイズの答え
●郵便番号・住所
●お名前(フリガナ)
●年齢・性別
本誌に関する感想や、
日頃感じていること、
伝えたいことなど
ございましたら
お書きください。

【応募方法】
ハガキ又はFAXで。
FAX/0176-24-1829
当日の消印有効

ヨコのカギ

- 唱歌『虫のこえ』では
ガチャガチャと鳴いています
- 写真を並べて入れたり、貼ったり
- きつねうどんのメインの具
- 厳しさの度合いを緩めること。
規制——
- すしに添えるショウガの酢漬け
- 涼しくなると不快——も下がります
- ぶどう酒の一つ。
- ブドウの実の皮を取り除いて造ります
- 秋桜とも呼ばれる花
- 郵便物に料金分を貼り付けます
- イチかバチかの——に出た
- うどんやそば、ビーフンなどのこと

タテのカギ

- 21 20 18 16 14 12 10 8 7 5 2
- 俗に赤ト
ンポと呼
ばれるト
ンポは青
森県北西
部に位置
します
- 袋に「お
ても」と
書かれて
いる物も
あります
- ギターの
ボディは
木製です
- ホークは
タカイグ
ルは
- 謙遜して
「せがれ」
と言う人
もいます
- 算数の文
章題を解
くために
立てるこ
とも
- ギンナン
は殻を割
り、——
をむいて
使います
- 猫は出し
たり引込
めたりで
きます
- 流し台や
食器など
に使用さ
れるさび
にくい合
金

当選者発表

先月号のクイズの答え:モウショビ(猛暑日) 応募数/57通

- キクチ アイコ ○ナカサワ ミツグ ○ササキ キョウコ ○ワダ アユナ
○アイズ タカオ ○カワグチ イチオ ○フルバヤシ シゲコ
○ニヤマ ヒロコ ○トマベチ エミノブ ○ヤヒロ リョウスケ 一敬称略

JA全農あおもりの新CMの放送が楽しみですね。(57歳女性 東北町)

春に植えたトウモロコシ。なんとカラスに食べられてしまいました。(61歳女性 おいらせ町)

編)ショックが大きいですね。とてもおいしいトウモロコシだったのでしょ。

農家の方がおいしく安全な農作物を作るために日々真摯に努力されていることに感銘を受けました。大事なバトンを受け取った消費者としてしっかり味わいたいと思います。(29歳男性 福岡県福岡市)

編)このご時世、人や食のありがたみに改めて気づかされます。

自家のキウイフルーツ、雌と雄の花が一緒に咲かず、今年も実がなりませんでした。どなたかアドバイスください!(57歳女性 むつ市)

編)先に咲く雄しべをケースに入れ保管。雌花が咲いたら人工受粉するとよいそうです。

職員募集をめっちゃ見ます。数年後受けたい。JAはどのような仕事をするのか知れてよかったです。(17歳女性 むつ市)

編)数年後一緒に働ける日を楽しみにしています!

あぐれっしゅ情報①

総務部/教育人事課

働きやすい職場パンフでPR

当JAでは7月中旬、就職活動をする学生を対象とした「採用パンフレット」を製作しました。入組2年目の職員が中心となり、求職者の視点で情報をまとめました。A4判、8ページで各部署の業務、職員研修や農家、地域との交流を紹介しています。入組2~11年目の職員が、一日のスケジュールや仕事のやりがい、JAの魅力などをコメント。人材育成の体制、働きやすい職場づくりをアピールしています。職員募集のQRコードで閲覧できます。



令和3年度採用 職員の募集について

採用人員..... (1)一般職員 (2)営農指導員 (3)畜産指導員 20人程度
応募資格..... (1)高等学校・短期大学・専門学校・4年大学を卒業した人(令和3年3月卒業見込者を含む)
(2)自動車運転免許取得した人、又は採用後6カ月以内に取得する見込みの人 — ほか
試験日・試験場所... 採用試験は筆記試験・面接試験を実施します。

一次試験(筆記試験)			二次試験(面接試験)	
試験予定日	場所	願書受付	試験予定日	場所
令和2年 9月25日(金)	当組合 本店 (十和田市)	令和2年 9月 1日(火)~ 9月11日(金)	令和2年10月14日(水)	当組合 本店
令和2年10月26日(月)	青森県農協会館(青森市)	令和2年10月 5日(月)~10月12日(月)	令和2年11月11日(水)	当組合 本店

その他..... ・高等学校新卒者(令和3年3月卒業見込者)は10月実施の試験が対象となります。
・採用状況によって、上記以外に追加募集を行う場合があります。

応募資格、待遇等はJA十和田おいらせのホームページの職員募集でご確認ください。

お問い合わせ先...本店総務部教育人事課まで TEL.0176-23-0311 <http://www.jatowada-o.or.jp/>

直売課

あなたの野菜で地域に笑顔を

オープニングスタッフ募集!!

かだあ〜れ

10月オープンに向けて、スタッフを募集しています。
明るく元気に働いてくれる方をお待ちしております。

応募条件:18歳以上 ※第一種普通自動車免許
募集人数:30名程度
仕事内容:①販売、レジ ②精肉 ③鮮魚 ④配送
勤務時間:7:00~18:00(シフト制)週5日程度
時給:850円~
待遇:社会保険、厚生年金、雇用保険

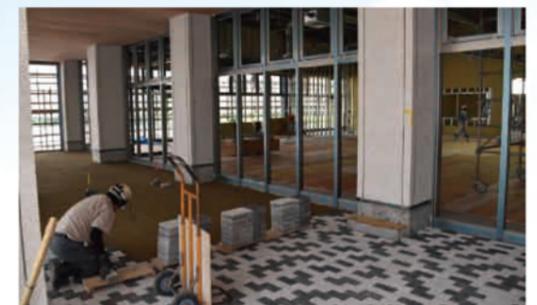
応募・問い合わせは
TEL.0176-23-0312直売課 担当:富岡

※情報は、ハローワーク十和田へも掲載しております。

出荷会員も
随時募集しております!



▲生産者搬入口



▲正面入口

※写真は7/31現在の進捗状況

共済部

農作業中の事故に
農作業中傷害共済

突然の災害による死亡・ケガに備えられる

本人、その親族、雇用した方たちが農作業中の事故で死亡されたり、負傷されたりしたときに共済金をお支払いします。

トラクター横転による死亡事故、草刈機による回転刃の飛散による負傷、エンジンを止めずに起こった巻き込まれ事故等、農作業中の事故は、年々増加しています。もしもの場合に備える、JAの「傷害共済」。様々なアクシデントに備えられる充実のプランが、あなたの暮らしを頼もしくバックアップします。

七戸支店金融共済課
新人ライフアドバイザー
かわむら たけし
川村 毅です



トラクター走行中の事故や農業機械に巻き込まれ負傷など、農作業中の事故対策はしています。また、ひと・いえ・くるまの保障に対する不安やご不明な点がありましたら、お気軽に相談ください。素早く対応致します。

指導
やさしい部

家庭や職場に花を飾ろう
花き消費拡大へ
アレンジメント展示

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により消費が低迷している県産花きの消費拡大を図り、花き生産者を応援するため、県内花き市場や生花店、全農、県等で構成する青森県花のくづくり推進協議会では、JA、JRの主要駅、道の駅等にフラワーアレンジメントを展示しております。当JAでは、本店西側玄関に飾っております。花には、心を癒し豊かにする魅力や効果があります。

今日から家庭や職場に花を飾ってみませんか。



編集者の 日和日記

「お盆」は、親族や親せき、親しい人々が集まり、亡くなった方を偲び、先祖に感謝し供養する大切な仏教行事。

コロナ感染拡大が続くなか、今年は故郷への帰省を断念した人も少なくない。いつもなら、みんなで酒を交わし、花火にスイカ割りなどを楽しむ子どもたちの賑やかな声が響くはずだった今年のお盆。当たり前が当たり前でできない昨今、ご先祖さまも寂しい思いをしながら見守り、この暗闇から抜けだせることを願っているに違いない。T



経済部

全国一斉にレジ袋の有料化が
スタートしました！

令和2年7月1日から原則、国内すべての店でレジ袋の有料化が義務付けられました。できるだけ無駄なレジ袋を少なくし、環境問題解決の一步となるよう、エコバックの持参など皆様のご協力をお願いします。



理事会だより (第4回:7月29日)

議事

- ▶ 令和元年度決算監査結果に対する回答を承認する
- ▶ 新設穀類乾燥調整貯蔵施設の基本設計を承認する 一ほか

報告事項

- ▶ コンテナ・パレット監査の結果について
- ▶ 内部監査の結果について
- ▶ 新設穀類乾燥調整貯蔵施設(カントリーエレベーター)工事施工主代行者選定に係る一般競争入札の結果について
- ▶ 経営管理強化に向けた取り組み結果について
- ▶ JAネットバンク利用規定の一部変更について
- ▶ 担い手パワーアップ・アクション実績報告について
- ▶ 令和2年産米出荷契約数量および出荷契約金について
- ▶ 夏期賞与の支給について 一ほか

監事会だより (第4回:7月29日)

場所:本店2階 常勤監事室

議案第1号

- ▶ 令和元年度決算監査結果に対する回答について 一ほか

子会社
通信

(株)協同サービス

主な事業内容 葬祭業、生花部(フラワーハウスめぐり館)、酒類販売部(酒の藤坂店) 十和田地域広域斎苑指定管理

◎まごころホール「おいらせ下田」
9月新規オープン

「おいらせ下田」の建設場所は、おいらせ町役場(本庁舎)の向かいです。収容人数90人ほどのメインホールと、50人ほどの小ホールを完備し、最大250人の大型葬にも対応可能です。プライベートルームを備えた宿泊棟2棟では、20人程度であれば、家族葬を行うこともできます。ご遺体の安置のみの部屋を1室完備しており、混みあった時の一時お預かりや、低予算での施行も対応いたします。

※ホール会場の写真はイメージです



お問い合わせ先 住所 十和田市西十三番町4-33 TEL:0176-21-1500

(株)エコー/JA-SS

主な事業内容 生産資材の卸、燃料事業、農機具・自動車販売・修理 福祉事業、宴会・会食事業 など

◎JA-SS あなたに当たって！キャンペーン開催♥

8月17日(月)～28日(金)

JA-SS商品2,500円(配送は除く)のお買い上げで、抽選により素敵な商品が当たるスクラッチカードを差し上げます。(カードがなくなり次第終了)

- JA-SS賞……………アイリスオーヤマ電気圧力鍋
- のんちゃん賞……………JAアオレン ピーチシャワー(30缶入)
- のんのんちゃん賞……………車用ダブル除菌ファブリーズ

JA-SS現金会員募集中！

申し込み・ご相談は各給油所へお問い合わせ下さい。



JAグループの子会社は、JAが100%出資し、専門の事業を行っています。

米穀
畜産部

7月 県家畜市場子牛販売成績(黒毛和種) / 開催日: 令和2年7月10日



種雄牛	雌 (金額:千円)			去勢 (金額:千円)		
	上場頭数	高値	平均	上場頭数	高値	平均
第1花国	6	743	661	17	904	721
百合白清2	8	708	599	8	755	660
美国桜	5	662	594	9	789	643
愛之国	3	555	501	6	759	633
福之姫	1	597	597	7	861	598
計	23			47		

地区	雌 (金額:千円)				去勢 (金額:千円)			
	頭数	平均価格(千円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	頭数	平均価格(千円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)
十和田地区	46	556	303	313	57	665	334	306
十和田湖地区	8	541	304	299	21	653	335	304
むつ地区	9	560	301	305	35	612	332	295
青森県全体	204	523	301	310	326	621	333	303

青森県全体については青森県家畜市場データ参照 ※販売金額は税抜価格。

重要なお知らせ

上場牛のワクチン接種形式が変わります。令和2年4月1日より上場する黒毛和種子牛は、「5種混合生ワクチンを2回、牛ヘモフィルスワクチンを2回接種しなければならない。」と変更になりました。

1種雄牛上場 上位5頭を記載/JA取り扱い分

9月市場開催日 / 令和2年9月11日(金)